

垂井町議会議員選挙選挙公報

平成31年4月21日執行

垂井町選挙管理委員会

この公報は、候補者から提出された掲載文をスキャンし印刷して作成したものです。



木村ちあき

44才

この度、垂井町議会議員選挙に立候補させて頂きました。木村千秋です。地域の皆様には日頃より多大なるご理解とご支援を頂戴いたしまして誠にありがとうございます。16年前の初当選以来、町議会議員として3期12年間と4年前のステイジを変えてのチャレンジの際にも多大なるお支えを頂きましたこと心より感謝申し上げます。改めて町議会へとチャレンジをさせて頂くにあたり、女性ならではの、母親ならではの目線で課題解決に取り組み、地域の皆様と共に手を携えて行動してまいり所存でございますので、ご家庭のお声を、職場のお声を、地域のお声を是非、木村千秋にお聞かせ下さい。今後ともご支援賜りますようお願い申し上げます。

すすめる!

そだてる!

つなげる!

かえる!

- 障がいを持たれた方とご家族を常にサポート!
- 就労場所や活動場所の確保と緊急時対応も強化
- 高齢者の方々と共に安心して集える「こいの場」づくり
- 運者で長生き「介護予防事業の推進
- もしもの時にも安心の医療機関、福祉機関との連携強化
- ぎふ婚活サポーターとしての経験を活かし、出会いのサポート
- 切れ目のない継続した支援や充実した保育サービスが受けられるよう安心安全便利な保育環境の整備と労働環境の改善
- 乳幼児医療費の拡充で子育ても安心
- 阪神大震災時のボランティア経験と、東日本大震災災害現場へ自ら足を運んだ経験をもとに防災、減災対策を万全に
- いつもおいしい給食があり子どもたちの健康、成長を最優先にした食育!
- 小、中学校のエアコン整備が計画通りに進むよう暑さ対策とトイレ設備や段差解消等ののびのびと学べる教育環境の充実
- 支援が必要なお子様への特別支援教育の充実
- 部活やスポーツ少年団、地域のスポーツ団体等、スポーツに親しむ皆様と共にスポーツ環境整備と活動のサポート体制を強化
- 地域のお祭りやおどり、町内各所の歴史旧跡を大切にまもって下さっている皆様と共に次世代へとつなぐ
- 挑戦し続ける事業主の皆様と共に、将来世代までサステイナブル(持続可能)な産業振興活動を展開
- まさに女性の声も届きやすくなるよう、身近な課題を町議会で提案、解決!
- 主婦感覚、家庭的な感覚で政治を身近なものに! 女性活躍の場を実現

プロフィール
木村千秋(きむらちあき)
昭和49年8月15日生(44歳)
家族構成 夫・娘

学歴・職歴
垂井町立垂井小学校卒業
垂井町立不破中学校卒業
岐阜県立不破高等学校普通科(英語)卒業
岐阜女子大学家政学部家政学科卒業
中学校教諭一種免許状(家庭科)取得
高等学校教諭一種免許状(家庭科)取得
新大垣証券株式会社
プライベートルールシナプス株式会社取締役
ぎふ広域結婚相談支援事業ぎふ婚活サポーター登録
垂井町在住障がい児者を持つ親の会(こいのぼり)顧問
垂井一里塚愛好会顧問
垂井音頭振興会副会長

主な経歴

- 平成15年 垂井町議会議員選挙初当選(二期目)28歳
- 平成19年 垂井町議会議員選挙当選(二期目)32歳
- 平成21年 垂井町議会文教厚生委員会委員長
- 平成23年 垂井町議会議員選挙当選(三期目)36歳
- 平成25年 総務産業建設委員会委員長
- 平成25年 議会運営委員会委員長
- 平成25年 不破消防組合議会議員
- 平成26年 決算審査特別委員会委員長
- 平成27年 予算審査特別委員会委員長
- 平成27年 垂井町議会副議長
- 平成27年 消防監査委員
- 平成27年 幼保一元化に関する調査特別委員会委員長
- 平成31年 岐阜県議会議員選挙立候補(40歳)
- 平成31年 垂井町議会議員選挙立候補(44歳)

ちいぎにあかるいきぼうを!!



変えよう!みんなで垂井の未来を!

●18歳未満の医療費助成に取り組めます。

見える行動力を発揮します! 柏 やすお



無所属 柏 やすお

68歳

【柏 康夫 プロフィール】
生年月日 / 昭和25年9月13日
出身高校 / 岐阜県立不破高等学校卒業
出身大学 / 岐阜経済大学 経済学部 経済学科卒業
最終学歴 / 岐阜大学大学院 地域科学研究科
地域政策専攻経済社会領域修士課程終了
所属団体 / 垂井町垂井地区まちづくり協議会 会長
垂井町東墓地管理組合 組合長
日本地域政策学会会員・日本地域経済学会会員
オレンジリボンNPO法人児童虐待全国ネットワーク賛助会員
日本フットバス協会正会員・垂井一里塚愛好会会員
大垣青年会議所シニアクラブ会員

資格 / ぎふまちづくりリーダー認定者
ビジネスモデル研究単位取得・
総合旅行業務取扱管理者

職業 / 一般社団法人ロボレスポーツジャパン代表理事
一般社団法人コミュニティビジネス遊学倶楽部代表理事
有限会社Shinsetsu・Japan 代表取締役(旅行業)

① みんなが住みたいまちづくり

- 垂井庁舎跡地の有効活用化を目指します。
- 新住民・旧住民がつながる住民主体で微笑みのあるまちを目指します。
- 地域の安全と防災のインフラ整備の拡充をします。
- 夜間の町内パトロール組織を設立します。
- 町内の雇用を促進し、地域経済の安定化に取り組めます。

② だれもが訪れたいまちづくり

- 自然環境を大切にして、地域の歴史や祭りを活かした『桜と史跡のまち・たるい』をつくりまします。
- 町内への移住者を積極的に受け入れ活性化を目指します。

世代連携

③ スポーツと健康福祉をつなげた地域づくり

- スポーツ活動の負担経費助成を進めます。
- スポーツ交流の出来る環境設備を整備します。
- インストラクター・スポーツドクター(非常勤)の充実を図ります。
- 高齢者の体力増進・健康福祉に取り組めます。
- 高齢者のおひとり様と温かいつながりづくりに取り組めます。

- ◆安心・安全に暮らせるまちづくり
- ◆子育て世代を応援する愛情豊かなまちづくり
- ◆誰もが元気に暮らせるまちづくり
- ◆地球にやさしい環境を推進するまちづくり
- ◆元気な農業・企業・商業へ活力あるまちづくり

女性の視点で 人にやさしい政治を めざします

二期八年間、皆さまに温かくお支え頂きながら女性の代表として母親の目線で、地域を歩き、生活者の訴え、願いを真摯に受止め、問題解決に全力を挙げる「声の届く政治」を実行して参りました。

あらゆる課題が山積する今だからこそ、女性の視点を活かし、誰もが安心して暮らせる街、「支え合う社会」の構築に向け、全力を尽くして行く決意です。

何卒、皆さまの温かいご支援を賜りますよう、心よりよろしくお願い申し上げます。



公明党 中村ひとみ

56歳

略歴
党不破支部 支部長
党県民活動次長
防災士
学校法人大垣学園専門学校卒業

垂井町議会議員選挙選挙公報

平成31年4月21日執行

この公報は、候補者から提出された掲載文をスキャンし印刷して作成したものです。

垂井町選挙管理委員会

無所属

いぬい豊

ゆたか

67歳



私のいぬい豊は府中で生まれ府中の皆様に育てていただきました。私は、町全体の奉仕者として永く行政に携わってまいりました。

その経験を基に、またお世話になった皆様に恩返しをさせていただきたく、立候補させていただきます。どうか皆様の暖かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

政策信条

- ◎子育て支援と教育環境等の充実に努めます
- ◎だれもが安全で安心して暮らせる「まちづくり」に努めます
- ◎生活環境施設整備等の充実に努めます
- ◎地域経済が発展する「まちづくり」に努めます

垂井町の北部二大事業として

- ①美濃国府跡整備事業の推進に努めます
 - ②離山工業団地整備事業の推進に努めます
- ※地域の発展を目指し、地域の方々と一緒に汗を流します
- ※地域の方々の声を行政に届けます
- ※永い行政経験を活かし、即戦力で何ごとも全力投球してまいります。

【プロフィール】

- ・昭和27年3月23日 垂井町府中に生まれる
- ・昭和45年3月 県立不破高等学校卒業
- ・昭和45年4月 垂井町役場に奉職
- ・昭和49年3月 岐阜経済大学経済学部(第2部)卒業
- ・平成21年4月 教育委員会生涯学習課長
- ・平成22年4月 教育委員会学校教育課長
- ・平成23年3月 垂井町役場定年退職(42年間奉職)
- ・平成27年7月 行政書士いぬい豊事務所開設

【主な経歴】

- ・垂井町立北中学校PTA会長
- ・岐阜県立大垣東高等学校教育友会会長
- ・岐阜県立大垣北高等学校教育友会役員
- ・府中区自治協議会会長
- ・府中第5自治会長

【現在の活動状況】

- ・岐阜県行政書士会会員
- ・府中地区まちづくり協議会顧問
- ・NPO法人こども見守り隊顧問
- ・岐阜県文化財保護協会会員
- ・府中区自治協議会相談役
- ・岐阜県立不破高等学校同窓会副会長

【推薦者】

- ・衆議院議員 棚橋泰文
- ・衆議院議員 野田聖子 (衆議院予算委員長)
- ・岐阜県議会議員 藤埴 守
- ・垂井町長 中川満也
- ・府中区自治協議会

やすだ

安田いさお



推せん者

- 衆議院議員 棚橋泰文
- 岐阜県議会議員 藤埴 守
- 垂井町長 中川満也
- 金福地自治会

垂井町の発展のため、この度3期目に挑戦させていただきます。決意をいたしました。

早期実現をめざして

- 無料タクシー タクシー券の配布で実質無料に
- 無料バス 運行システム全体を見直します
- 無料保育 0歳から12歳まで切れ目のない強力な子育て就労支援を確保します

こんな垂井町をめざして

- ◆活力ある住民主体の町
- ◆豊かな観光資源とにぎわいのある町
- ◆伝統と文化の継承される町
- ◆災害に強いすけあいの町
- ◆高齢者が元気で健康な町
- ◆若者が生きがいを持って働ける町
- ◆子育て支援が充実し教育の進んだ町
- ◆特色ある産業の振興と企業誘致の町

精一杯取り組んでまいりますので、皆様の一層のご賛同とご支援、清き一票を賜りますようお願い申し上げます。

経歴と活動歴

- 垂井町宮代峰生まれ
- 垂井町金福地在住
- 大垣北高等学校
- 法政大学経営学部
- 株式会社安田工業
- 垂井町商工会青年部
- 垂井青年クラブ
- 西町祭典神事係青年総代
- こども見守り隊
- 垂井フロイデ合唱団
- 垂井祭囃子保存会
- 垂井町議会議員

とみた

無所属 富田えいじ



経歴

- 表佐小・不破中・大垣北高・早稲田大学法学部卒業
- 垂井町議会議員現在4期目・会社経営
- 建築士一級土木・管工事施工管理技士 給水装置工事主任技術者他
- (現)表佐太鼓踊り保存会会長・垂井青年クラブ重青会・門信徒会長・不破地区交通安全協会常任理事
- (元)自治会長・ロータリークラブ会長・商工会理事
- 大垣青年会議所・伊吹岩手・宮代山林管理組合員
- 垂井町歌謡連合会副会長・タスポ二一会員(町総体係)

4期16年の実績！きつとお役に立ちます！

私は、この度地元をはじめ、各界のご支援ご声援をいただき、5期目をめざし立候補させていただきますことになりました。ご奉仕をさせていただくだけです。深く感謝申し上げます。政治を志して28年、そのあゆみと経験を土台に、誠実・清潔・行動力を信条として、「夢のある垂井町」づくりのために一生懸命働かせていただきますので、何卒、みなさま方の絶大なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私は「子育て支援と高齢者福祉」「教育とまちづくり」「職場産業の育成」を最も重視する政策として、みなさま方とともに次のことに取り組んでまいります。

教育・生涯学習・文化の充実したまちづくり

- ◇教育に力を注ぎます。
- ◇子育て支援と人づくりを進めます。
- ◇子どもたちや若者の個性を伸ばす人づくりを進めます。
- ◇生涯学習の充実に取り組めます。
- ◇伝統的文化、芸術、スポーツの拠点施設整備を進めます。

活力あるまちづくり

- ◇長期展望を持った企業誘致に力を注ぎます。
- ◇経済の活性化に力を注ぎます。
- ◇雇用の確保をはかります。
- ◇商工業・農林業・地場産業の育成に力を注ぎます。
- ◇商店街・中心市街地の活性化に積極的に取り組めます。
- ◇IT基盤を強化・充実します。
- ◇社会基盤の整備を進めます。

安全・安心つづけるまちづくり

- ◇仕事と育児が両立できる環境づくりを進めます。
- ◇心豊かな福祉社会づくりを進めます。
- ◇いきがいある老後の環境づくりを進めます。
- ◇障がいのある方の自立支援を進めます。
- ◇健康・医療対策を充実します。
- ◇防災に力を注ぎます。
- ◇美しい自然環境づくりを進めます。
- ◇自然を守り、環境対策に取り組めます。

町民のみならずが主役の行政を進めます

- ◇町民のみならずが主役の町政運営を進めます。
- ◇町民のみならずが主体の自立の町政を築きます。
- ◇町民のみならずがわかりやすい行政をめざします。
- ◇行政改革、議会改革に取り組みます。
- ◇支出を抑え税収増をはかります。

みなさんと共に、夢のある垂井町を！

垂井町議会議員選挙選挙公報

平成31年4月21日執行

この公報は、候補者から提出された掲載文をスキャンし印刷して作成したものです。

垂井町選挙管理委員会

無所属



ひろせ たかひろ
広瀬たかひろ
61才

二期目のチャレンジ
今こそ、
私達の町に活力を！
あなたの声を
町政に活かす！！

私の政治信条

(二期目の経験を活かし)
私は、「皆さんと共に!!」を原点に幅広い世代の皆さんとの対話を通じて声を町政に届け実現に向けてまいります。
また、自らが参画型活動に積極的取り組み「若い世代から高齢者まで笑顔あふれる住みやすい町づくり」を目指して頑張っていく所存であります。

私が取り組む三本柱の町づくり

安全・安心な町づくり

- 通学路・生活道路等の安全対策強化
- 便利で使いやすいタウンバス等公共交通の改善
- 地震や風水害に備えた自主防災体制の充実強化

子育て・福祉に温かい町づくり

- 子育て世代にやさしく温かい環境の整備
- 軽スポーツ等ができる身近な広場の拡充
- 多様な生きがい生涯学習教室等の支援

活力・活性化する町づくり

- 地場産業・地元商品の全国展開への支援
- 地の利を活かした移住環境施策の推進
- 地域伝統文化や芸術文化の振興
- きめ細やかでわかりやすい情報の発信

研究／検討課題として取り組んでいます

- 温泉を活用した健康娯楽施設等の推進
- 広域農業化等による担い手の確保と生産性向上施策
- 近隣市町との広域連携等による活力ある町づくり

これから始まる新時代「令和」私達も
これまでから「これから」へ
皆々と共に実現を！

無所属



ふじつか 理
おさむ
58歳

私の思い

① 人口減少や高齢化社会に対応すべく効率的な行政運営を促し、近隣市町との広域連携を進めます。

② 特産品の開発、直売所の整備、工場誘致を進め、農・商・工が連携できる町の発展に努めます。

③ 未利用宅地や空き家を活用し、定住化を促進するとともに、交通の利便性を活かした垂井町のPRに努めます。

④ 近隣市町との観光連携を強化し、観光事業の充実と交流人口の増加を目指します。

⑤ 子育て支援事業の充実に努め、若い世帯の暮らしやすい町を目指します。

⑥ 地域における健康教室を活発にして、元気な高齢者の暮らしを守ります。

私がこれまで歩んできた道のりは、いつも周りの方々と共にありました。私は、これからも変わることなく「皆様と共に」を胸に、垂井町のためにまっすぐに励んでまいります。

略歴

- 昭和35年 6月27日生まれ(58歳)
- 昭和48年3月 表佐小学校卒業
- 昭和51年3月 不破中学校卒業
- 昭和54年3月 不破高等学校卒業
- 昭和58年3月 獨協大学経済学部経営学科卒業、
垂井町青年のつどい協議会会長
表佐小学校PTA会長、
不破中学校PTA会長
民生・児童委員など歴任
- 平成19年 垂井町議会議員(一期目)
- 平成23年 垂井町議会議員(二期目)
- 平成26年 垂井町議会副議長
- 現在 垂井町商工会副会長

無所属



えがみ
江上せいじ

未来に責任を持つ

皆様との対話を大切にします

垂井町の未来は、町民の皆様共通の宝です。
2期8年間の議員活動のなかで、その大切さに気づきました。
より良い未来のために、皆様の声をお聞かせください。
地域の皆様と町政のつなぎ役として、フットワーク軽くどこへでも駆けつけます。未来に責任を持つという信念のもと
強い覚悟で臨んでまいります。
皆様の暖かいご支援を賜りますよう、心からお願ひ申し上げます。

① 議会の見える化

一般質問は、町政全般に関して、行政側に現状や見通しなどを聞く場です。状況を解りやすく説明し、開かれた議会をめざします。

② 産業の活性化

地域で働きたい若者や、地元に戻って働きたい人のためにも雇用の創出は重要課題です。地元企業のビジネスチャンスの拡大や企業誘致に向けた受け入れ態勢の強化を進めます。

③ あんしん・安全

地域コミュニティを活かした災害に強い町づくりを進めます。有事の時に必要な、道路網の確保を促進します。

④ 賑わいある町

垂井町の観光資源を含めた、賑わいのある町づくりを促進します。

⑤ 健康・福祉

子どもは地域の財産です。子育て世代を応援します。多様化する時代に、誰もが住みやすい環境づくりに取り組みます。超高齢化社会に備えて、福祉の充実を進めます。



【略歴】

- 昭和38年9月28日生
- 平成23年垂井町議会議員初当選
- 平成27年垂井町議会議員2期目当選
- 文教厚生委員会副委員長
- 監査委員
- 副議長
- 垂井町立北中学校PTA会長
- 県立大垣工業高等学校育友会会長
- 垂井町商工会理事・監事
- 美濃国府整備計画策定委員会委員
- 保護司(平成18年5月より)
- 府中地区自治協議会相談役

平成31年4月21日執行 垂井町議会議員選挙選挙公報

この公報は、候補者から提出された掲載文をスキャンし印刷して作成したものです。

垂井町選挙管理委員会

太田けいすけ 現職・無所属 33歳



無所属 現職

虹の町をめざして-3つの政策方針-

- 1 持続可能性を向上させる**
出産・子育て支援の充実と婚姻・出生率の向上
ICT教育の充実とコミュニティスクールの推進
遊休公共施設を活用した地域活性化や企業誘致
健康寿命の向上と医療費の抑制
- 2 みんなに居場所と役割を**
役場跡地の活用による中山道垂井宿の活性化
空き家活用と移住定住の促進
乳幼児向けの公園整備や若者の活動拠点の確保
高齢者の生きがいの場、活躍の場の確保
- 3 住んで良かったと思える町へ**
市街化調整区域の見直しによる過疎化対策
自治会とゴミステーション適正配置と再編成
JR東海道線の名古屋方面への直通電車増発
町政報告会を開催し、住民の声を政治に届ける

29歳で若者や子ども達の可能性が広がる仕事をしたかった立候補

「思っただけじゃなく、実際にやってみよう」

太田けいすけ 33歳

垂井町議会唯一の若手議員として、子育て世代の一人として、この1期4年間は、「子育て・教育」「観光・産業振興」をテーマに政策実現に取り組みました。

すきな垂井を、すてきな垂井に、皆さんと共に、垂井の未来を創りたい！

太田けいすけの政策はコチラ

- 子育て推進課の設置
→産前産後の不安、育児環境の向上を目指して新たな部署を立ち上げました。若い世代がこの町で出産や子育てをすることに希望や安心感を持てるよう、様々な政策を行い、子育て環境の充実を行います。
- 子育て世代包括支援センターの設置
→妊娠前から小学校入学まで、保護者を長期的にサポートする専門窓口を設置します。行政や医療機関からの支援をセンターに一本化することで、保護者の悩みや相談をスムーズに解決します。

プロフィール
1985年10月5日生まれ
五年 A型 てんびん座
1児の父(1歳)

垂井町北保育園・東幼稚園 卒園
垂井町立東小学校、不破中学校卒業
岐阜県立大垣西高等学校卒業 卒業
花園大学文学部国文学科 卒業

株式会社ディスコにて東京・大阪勤務。
株式会社濃建を経て株式会社山一工機
取締役。2015年統一地方選挙に出馬
983票で当選。文教厚生委員を経験し、
現在は総務産業建設委員会副委員長。
町内の青年活動や自治会、祭事の運営
など、地域の担い手としても活動中。

推薦者 岐阜県議会議員 藤塚 守

おおた 太田けいすけ 33歳

教育・子育て支援
子育て推進課の設置
子育て世代包括支援センターの設置
コミュニティスクールの実施(1期目公約)
ふるさと納税の活用 等

「虹の町たらい」づくり
ビジョンと3つの政策(上図)の実現
新庁舎周辺の開発による町の活性化
JRを含む公共交通の利便性向上
更なる子育て支援と教育の充実 等

積極的な情報発信
タウンプロモーションの推進(1期目公約)
町公式 SNSによる情報発信(1期目公約)
企業誘致の推進(1期目公約) 等

投票するなら、太田けいすけ。

その1票を、垂井の未来のために。

keisukeota2 太田佳祐 @keisukeota_gifu

@keisukeota1005 @IYY5090E



無所属 若山たかし



経歴
昭和二十六年十月十六日 宮代生まれ(六十七歳)
県立大垣工業高校電気科 卒業
昭和四十九年四月 垂井町役場 奉職
平成二十二年四月 垂井町副町長 就任
平成二十六年三月 垂井町副町長 退任
平成二十六年六月 行政書士開業
平成二十七年四月 垂井町議会議員初当選

みんなが実感できる 明るく豊かで安心な活意気とした垂井町

「目指す、明日の垂井町」

- ★ 中山道垂井宿通り・マルシェ(フランス産)で市場(露店)誘致・常設化・空き家・空き地の活用、現庁舎の活用(車庫・倉庫)併設、中山道資料館、ディスプレイセンター(サロン併設)等
- ★ 南宮大社周辺(坂下、ありがた橋)創出促進(地元産品販売・食卓・休憩所)等
- ★ 市街化調整区域(坂下、若手地区)での優良住宅団地建設・定住促進・人口増
- ★ 身障児(障害)サービス・ショートステイ・ホーム・ホームの施設設置・障がい児(者)福祉の充実
- ★ 子育て支援制度(体制)のブラッシュアップと更なる進展
- ① 北部、南部のこども園設置
- ② 学童保育(放課後児童教室)の対象拡大と充実
- ③ 一人親・低所得家庭の困窮(児童)へのサポート
- ④ 教育の充実(人的ソフト対応、施設環境などハード対応)と芸術文化スポーツ振興
- ⑤ コミュニティバスの更なる利便性向上と乗降者等外出困難者に対する支援策の導入
- ★ 朝倉温泉水の活用も考慮した、健康増進施設(指導員付筋トレセンター、安らぎ・癒しルーム、入浴施設、娯楽施設等)
- ★ 朝倉運動公園改修 ① 体育館の耐震と観覧席設置 ② 子ども遊具の集約 他
- ★ 防災行政無線設備のリニューアル(気象防音性の高い住宅や離れ宅や外国人対応など情報伝達難民解消)→有事の情報伝達
- ★ 山林・農地保全事業→平尾地区区画整理、集団開伐の推進、多面的機能の維持保全、獣害対策
- ★ 今から取り組める、燃えるごみ減量化の推進、環境循環型社会の構築
- ★ 産業(工業)商店飲食サービス入業・誘致奨励制度、建物改修・工場設備投資助成制度
- ★ 住宅新築助成制度(定住促進・人口増)、空き家解消の強化
- ★ 新庁舎周辺(隣接施設)整備と複合施設化
- ★ 県道養老・垂井線の交通拠点改良と拡充
- ★ 養老地区地域の都市計画事業による高度土地利用推進
- ★ 有形無形の町指定、県指定、国指定文化財の適切な管理・継承保全と共進、更なる上位の指定を目指し、併せて無指定の重要な建築物等の、歴史的建造物指定等への取組
- ★ 歴史公園整備 ① 美濃国府跡公園 ② 竹中半兵衛公居城跡の菩提山山城址
- ★ 国道4車線化への促進(先ず沿道関係者への説明会から)
- ★ 道路・水路など生活環境の整備推進
- ★ 各施設各制度のブラッシュアップと空き公共施設の整理活用(垂井幼稚園他)

時代の要請と民意を敏感に把握し 柔軟に政策展開します。

その取り組みは、

- ◎ 今、即の取り組み ◎ 腰を据えての、取り組み
- ◎ 町の将来や、次世代のための、今からの取り組み

住民目線の新規事業の提言や、既成事業について、皆様からいただいたお声を拝聴して、改革・改善を提言し、住民主体の町政運営に貢献します。

「なんで、どうして、なにこれ」疑問・不可解なこと、お聞かせください。

主な地域活動歴

- 元 垂井町消防団副団長 宮代分団副団長
- 元 宮代小、不破中、大垣西高、各PTA会長
- 元 南宮大社 神輿会長・自衛消防隊長・氏子青年会長
- 現 南宮大社 神輿会参与・自衛消防副隊長・氏子青年会顧問
- 現 南宮大社 中筋神社奉仕会保存会長

◎岐阜県行政書士政治連盟 ◎宮代谷川自治会第四班

やまだ としお 山田利夫 71歳



お互いが、手を携えて 安全で元気な地域づくりを進める必要があります。

「地域づくり」という言葉で何を連想しますか。これまででは道路や河川の整備など、私たちの生活基盤を整備することが主なものでした。これらは、行政が責務として取り組んできた事業にすぎません。これだけでは、「地域づくり」の本当の目的は達成できません。これからの「地域づくり」は私たち一人ひとりが地域の将来を考え、自ら行動を起こし進めていくことが肝要であります。このことが地域全体に広がり、より住みよい地域になるのです。私は、このような信念のもと 安全で元気な地域づくりに取り組みます。

信条とする言葉

◇ 有言実行 ◇ 目配り気配り

略歴

- 昭和22年5月 表佐に生れる
- 昭和41年3月 不破高等学校卒業
- 昭和44年4月 垂井町役場奉職
- 昭和47年7月 議会事務局 長 事務課長 総務課長
- 平成3年4月 垂井町副町長
- 平成7年4月 大垣地域シルバーク人材(S)副理事長
- 平成17年4月 表佐地区連合自治会長
- 平成19年4月 議会総務産建委員会 副委員長
- 平成20年4月 議会運営委員会 副委員長
- 平成26年5月 福寿自治会
- 平成27年5月
- 平成29年5月

垂井町長選挙 垂井町議会議員選挙

■投票日 **4月21日(日)**

■投票時間 **午前7時から午後8時まで**

4月20日までの毎日
期日前投票 午前8時30分から午後8時まで
役場1階 期日前投票所

【投票所】

- 垂井第1…生きがいセンター
- 垂井第2…垂井町役場
- 宮代…宮代地区まちづくりセンター
- 表佐…表佐地区まちづくりセンター
- 栗原…栗原地区まちづくりセンター
- 東第1…東地区まちづくりセンター
- 東第2…不破中学校多目的教室
(北側校舎東端の教室・入口は南)
- 東第3…子育て支援センター
(垂井東こども園内)
- 府中北…府中地区まちづくりセンター
- 府中南…コミュニティ・防災センター
- 岩手…岩手地区まちづくりセンター

あなたの一票、大切に！
必ず投票しましょう



明るい選挙キャラクター
選挙のめいすいくん